

令和4年 4月1日(金)

学力向上委員会

研究授業・研修会の流れについて

1 教科横断的研究授業(従来実施)の趣旨と課題点

(1)趣旨

教科の枠を越えて、世代や経験も様々な教員が協力して、生徒の学力を伸ばす授業を模索する。

(2)現状の方法

9月1日に出し合い話的な研修会、10月中に2回指導案検討、11月に授業実践と事後検討会を実施。

(3)課題点

- ・10、11月の研究授業に直接関わる研修会への参加のしにくさ(放課後実施、教科の垣根の越えにくさ等)。
- ・単発の研究授業として終わってしまい、次につながるような取り組みになりづらい。

2 本年度実施方法

月	時期	内容
5月	中間まで	各教科、観点別評価と明南スキル、各単元での活動が一覧になった年間計画(別紙)を作成。 <u>保存場所</u> W:¥3_校務¥9_各種委員会¥明石南 学力向上推進プロジェクト ¥令和04年2022学力向上サポート¥06_年間指導計画【各教科入力お願いします】
	18日(水) 中間考査 3日目 (健康診断 終了後)	各教室に各教科が集まり、meet でつないで研修会を実施。 各教科の年間計画を見比べ、教科横断的に学べそうな分野や評価方法(学習活動)をピックアップ。その内容を実践する時期に各教科の研究授業の機会を設ける。(対象は1年次の授業)。 ※ 作成した年間計画の見直し・classroom 活用方法の確認の意味も含む。
※ 5月の研修会で決定した日程で1・2学期中に各教科1回は研究授業(公開授業)を実施。		
7月	20日(水) 終業式	1学期実施のすべての研究授業(公開授業)の事後検討会 ※ 観点別評価やタブレット活用の実践報告等。研究授業未実施であれば、講師を招いての講演会等も検討。))
9月	1日(木) 始業式	2学期実施のすべての研究授業(公開授業)の事前検討会(外部講師あり)
11月 12月	研究授業 終了後	2学期実施のすべての研究授業の事後検討会(外部講師あり)
12月 1月	期末後～ 冬季休業	次年度年間計画を作成する研修会を実施。

- ※ 研究授業及び事前事後検討会は、指導案ではなく、単元ごとの指導と評価の計画を検討資料として行う。
- ※ その単元を行っている期間、どの時間のどのクラスの授業を見学してもよい。(公開授業週間のイメージ)
- ※ 必ず一人1回は研究授業の見学に行き、見学した授業の感想コメントを新庄に提出する(新庄を経由して一括して授業担当者に返却)。見学する研究授業の事前事後検討会にも必ず参加する。